

?? どうして、容器のごみが増えてきたんだろう?

エコロ 「牛乳を例にあげよう。
 みんなのおばあさんやおじいさんが子どものころは、
 牛乳は毎日自転車配達されて、
 飲み終わった後も、何回もそのびんが使われていたんだ。
 でも、その後、紙パックができて、使い捨てをするようになる。」

子ども 「でも、紙パックはびんより、軽いし、われないよ。」

エコロ 「そう。便利になったけれど、一度使うだけで捨てるからごみも増えた。
 このままじゃ、うめるところがなくなってしまう。
 だから、ごみを減らすことはとっても、大事なんだよ。」

子ども 「どうやって、減らせばいいの?」

エコロ 「まず、**ごみになるものを買わないこと。**
 次に、捨てる前に、もう一度使えないか、**考えてみる**こと。
 それでも、だめなら、ごみをもう一度使えるようにすることだよ。」



子ども「ごみをもう一度、使えるようにするって?」



エコロ 「**リサイクル**という方法があるんだよ。」

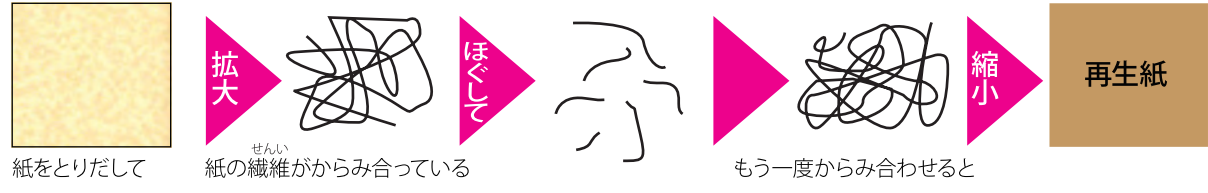
子ども 「リサイクル?」

エコロ 「ごみを、また材料や製品にするんだ。
 さっき捨てた紙パックを持ってきて、
 手でやぶってごらん。」

子ども 「あれ、よく見ると、
 毛のようなぼそぼそしたのが出ている。」

エコロ 「これは、紙の繊維せんいだよ。
 紙を工場ではぐして、
 もう一度、からみあわせると、
 二回目の紙ができる。それが再生紙。」

紙パックはどうやってリサイクル(再生)されるの?



さあ、リサイクルの現場を見に行こう!